



上鷺宮

「自然といのちを守る学校」

[http:// nk-kamisagi-e. a. la9. jp/](http://nk-kamisagi-e.a.la9.jp/)

開校39年

No.429

平成29年度

学校だより 6月号

中野区立上鷺宮小学校

校長 堀 聡明

主体的に学習に 取り組む力

副校長 早乙女 通英

本校の2年生が、国語で「かんさつ名人になろう」という単元の学習をしています。上鷺宮小の生き物の中から、自分のお気に入りの虫や植物などの様子を、1年生に伝えようという学習内容です。どの子ども自分が選んだ生き物をじっくりと観察し、いろいろな言葉を使って文章に表していました。子どもたちが、生き物を選ぶときに、選択肢がたくさんあった方がよいだろうと、教師側も用意をしました。色のきれいな草花や、上鷺宮小で目にするよりも体の大きなヤゴ・・・など、子どもたちがきっと興味をもつだろうなと思ったものを、さりげなく置いておきました。しかし、子どもたちが伝えたいと選んだものは、教師が用意したものではなく、自分で選んだものでした。「馬を水飲み場までつれていくことはできるが、水を飲ませることはできない。」自分が興味・関心をもったときには、学習する

内容も自ら深めて
いけます。

小学校では、平成32年度から新学習指導要領が実施になります。その中で、学校教育におい



て重視すべき要素として、次の3つが示されています。「○知識・理解 ○思考力・判断力・表現力 ○主体的に学習に取り組む態度」です。本校の2年生も、自分が最も関心のある生き物を観察し、1年生に自分の言葉で伝えようと文章にまとめていました。まさに、主体的に学習に取り組んでいる姿です。

本校では、子どもたちの主体的に学ぶ姿勢を大切にし、そこで身に付けた知識を、実際の生活の中で思考・判断・表現する力へと育てていきます。子どもに自ら「生きる力」を、学校の教職員全員で育んでまいりたいと思います。

6月の生活目標 友達と仲よくし協力しよう